

体験(経験)で
学ぶ。

プロジェクト型学習

なにを見つけて考えるのか?

本通りを かけめぐる

まちの中に、“あそび場”を考える



なぜ、あのお店は繁盛し続けているの?
なぜ、あのお店は昔から続いているの?
なぜ、本通りは人が多いの?

〈対象〉

中学生

小学生高学年は
相談ください

受講料
無料

このワークショップ【本通りを駆けめぐる!】では、中学生のみなさんを中心に、「まちの中に、“あそび場”を考える」をテーマとして、本通りを駆けめぐりながら自分たちが「はてな?」と思うことを調べて・考える、そのようなミニプロジェクトを組む練習の場を提供します。

この授業ではなにを見つけて考えるのかを主体的な体験を通して学び、自身のポートフォリオとして残します。

中学生のみなさん、他の参加のみなさんが、何か新しいことに取組むきっかけを体験できるよう願っています。

©川瀬花

事業名 創業支援事業者補助金(創業機運醸成事業)

※創業機運醸成事業とは、創業無関心者に対し創業に関する普及啓発を行う事業です。

本通りを かけめぐる

まちの中に、「あそび場」を考える

このプログラムを受けて、どのようなことを練習できるか

児童・生徒・学生が授業を聴く以上に関わって学ぶ、アクティブラーニング(能動的な学習)が重要と言われています。その実現方法の1つとして、プロジェクト型学習(PBL: Project Based Learning)が、学校や会社研修で採り入れられています。このワークショップ【本通りを駆けめぐる!】では、中学生のみなさんを中心に、「まちの中に、「あそび場」を考える」をテーマとしたPBLをおこないます。自分たちが「はてな?」と思うことを調べて・考える、そのようなミニプロジェクトを組む練習の場を提供します。今回は、とくに、観察力と創造力を発揮し、さらに磨いてもらいます。また、プロジェクトを進めることで、疑問発見・目標設定・コミュニケーション・役割分担・チームワーク・記録の大切さなどを学びます。中学生のみなさん、他の参加のみなさんが、何か新しいことに取組むきっかけを体験できるよう願っています。

スケジュール

第1回

9/1(土) 9:30~12:00

- 世の中の気になることを探して、どうすればいいか考える
- 自己紹介
- 自分たちの「あそび場」をつくる
- まちを見に行く

第2回

10/8(月祝) 13:00~15:00

- 第1回を思い出す
- 「こんな「あそび場」がいいかな」を考える
- 他の人の意見を聞く
- 考えた「あそび場」を作ってみる
- 「あそび場」紹介を準備する

第3回

10/21(日) 13:00~15:00

- 第2回を思い出す
- 準備した「あそび場」紹介を見直す
- 「あそび場」の紹介

受講について：3回ともの受講が基本ですが、出席できない方はご相談ください。

講師



川瀬 真紀 Maki Kawase

広島大学
産学・地域連携センター／トランスレーショナル リサーチ センター
バイオデザイン共同研究講座 客員准教授

米国ミネソタ大学大学院在学中より、同大学エクステンションにて勤務。幼稚園児から社会人までを対象に、プロジェクト型学習(PBL)のプログラム、参加・実践型のワークショップをデザイン・実施してきた。同大学イクイティ&ダイバーシティにおいて高校生・大学生を対象とした起業サマープログラムを運営。2014年から、広島大学産学・地域連携センターにおいて、3年間の文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業「EDGEひろしまアントレプレナーシッププログラム」を担当。「イノベティブに考え、行動する」ための心がまえ・態度・スキルを育成する教育プログラム、修了者のプロジェクト支援を継続している。また、企業、非営利法人、他大学、高校において、PBLを使い、課題を発見し、解決する内容の講義・研修をデザイン、実施している。

ファシリテーター

末宗 千登世 Chitose Suemune

ハートウォーミング・カンパニー 代表

国内外のアパレルブランド販売を20年以上経験。広島ものづくりブランドの販路拡大の実践を経験したのち独立。「日本から世界に通用する新たなブランドを創出」を目標に広島を中心に新ブランドの販売戦略支援等を行っている。広島大学 EDGEプログラム、ひろしまアントレプレナーシッププログラム修了。

10月21日 ゲストアドバイザー

福田 稔 Minoru Fukuda

一般社団法人日本イノベーションマネージャー協会 代表理事

広島県呉市生まれ。慶應義塾大学法学部法律学科卒業後、中国電力㈱に入社。2001年6月に中国電力直営の創業支援施設 SOHO 国泰寺倶楽部の立上げ、運営。以降、産学官の各セクターが運営する創業支援施設などで多数の創業・経営相談、イノベーションマネジャー。の育成、経営革新の支援、商店街・地域活性化に取組む。法政大学大学院 修士(政策学)

栗栖 弘美 Hiromi Kurisu

kurisumade 代表

服飾専門学校を卒業後、数社のアパレルメーカーに勤務後、2000年より、パタンナーとして企業に在籍と同時に服飾専門学校の講師活動も開始。2003年にフリーパタンナーとして独立。2009年、kurisumadeとして個人創業。2012年、広島市南区にてアトリエ兼雑貨販売店舗「Line」を開店。2014年より広島市中区にてまちなか小規模縫製工場「kurisumade factory」を開業、現在に至る。

お申込み&お問い合わせ

募集人数 **15名**

+ 親(大人) 5名 (1チーム作ります)

シェアオフィス・ワークスペース ポートインク



730-0802 広島市中区本川町3-1-5

お電話・メールでお申込みください。

Tel 082-532-0039

www.port-inc.jp

✉ info@hint.jpn.org

ポートインク 広島

検索

開催場所(当日の集合場所)

イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F

Tel 082-207-3335

www.camps-hiroshima.jp

ひろしま Camps

検索



共催 (株)Hint・(公財)ひろしま産業振興機構